

当行では、業務効率化による生産性向上に取組み、営業力の強化や能力開発のための時間創出を促進するとともに、働きやすく、働きがいのある職場づくりに向けたさまざまな取組みを実践しております。

生産性向上の取組み

■生産性向上プロジェクト

本部横断的な「生産性向上プロジェクトチーム」を立ち上げ、営業店から抽出した各課題に取り組んでいます。書類の電子化や事務の本部集中化などにより、2019年度の業務効率化による作業等削減時間は約82,000時間となりました。中期経営計画では2020年度までに年間95,000時間の削減を掲げており、更なる業務見直しによる効率化を推進することで、営業力の強化につなげてまいります。

●作業等削減時間

2020年度目標
95,000時間

82,000時間
進捗率86%
(2019年度実績)



働きやすく、働きがいのある職場づくり

■創立70周年記念のイベントを実施

創立70周年を記念し、2019年11月に「ファミリーフェスタ」を実施しました。鳥取銀行グループの役職員および家族が約500名参加し、スポーツやクイズ等を通じて親睦を深めました。



■女性行員の制服を刷新

2019年11月より女性行員の制服を刷新しました。アイテムやデザインの選定にあたっては、全行員を対象としたアンケートを実施し、女性行員によるプロジェクトチームが意見をとりまとめて決定しました。



女性活躍推進の取組み

女性が管理職として活躍できる雇用環境の整備を行うための行動計画を定めています。

2022年度までに管理監督職(係長級以上)に占める女性の割合を22%にする数値目標を設定し、研修体制の充実や職域の拡大に向けたキャリア形成支援を実施しております。

■えるばしマークを取得

2018年9月 鳥取県内で初めて鳥取労働局より「えるばし」認定を受けました。



「えるばし」認定は、女性活躍推進に関する行動計画の策定および届出を行った事業主のうち、女性の活躍推進に関する取組が優良な事業主が認定を受ける制度です。

●管理監督職に占める女性割合

17/3末	18/3末	19/3末	20/3末
17%	18%	20%	20%

■女性キャリアアップ研修

外部講師を招いた研修を行い、幅広い世代のキャリア開発を支援しております。



当行の将来を担う人財育成

■法人営業研修

入行3～5年目の若手社員が取引先の事業内容について正しく理解し、様々な支援策を提言できる能力を早期に習得するための研修を実施しています。



■外部機関への出向者

ビジネスマッチングや事業承継、フィンテックなど専門分野の知識やノウハウを習得し、高いコンサルティング能力を発揮する人材を育成するため、様々な機関に出向・研修派遣を行っております。

